

石川県立教育支援センター やすらぎ穴水だより 第102号 令和4年12月



石川県立教育支援センター「やすらぎ穴水教室」

〒927-0026

石川県鳳珠郡穴水町大町リ78-2

電話/FAX (0768) 52-2258

E-mail anamio@ishikawa-c.ed.jp

やすらぎ教室は、不安や悩み等で学校に登校出来なくなった児童生徒を対象に、精神的に安心できる居場所を確保し、生活リズムを取り戻すと共に、学力の補充や体験活動を通して学校や社会生活に適応する力を育て、対人関係の改善を図り、その学校復帰を支援し、もって不登校児童生徒の社会的自立に資することを基本とする。

県立教育支援センター（やすらぎ教室）の管理運営に関するガイドライン（石川県教育委員会）

師走になり、冬本番が間近に迫っています。一年というのはあっという間に過ぎ去るものですね。少しずつ普通の生活に戻ってきていますが、学校ではその対策に最善の注意を払っています。早く本当の意味での学校生活を送れることを願っています。

今年も色々感動することが有りました。村神様ことヤクルトスワローズの村上宗隆選手の三冠王、特にシーズン最終打席での56号ホームランは見事と言うほか有りません。誰もがあきらめていた中で本人が決してあきらめず無心でバットを振った結果が大記録となりました。村上選手はインタビューの中で「苦しいときに気持ちを変えてくれたのは」との質問に、「自分の気持ちを変えるのは自分の気持ち次第。もちろんいろんな人から、たくさんの方から励ましの言葉をもらったりしましたが、そういう気持ちは僕にしか分からないところもある。僕自身が向き合って、僕自身の心で解決するのが一番」と答えています。一流選手が困難に打ち勝つために苦勞していたことがうかがえます。

サッカーのW杯での日本チームの活躍、どの試合も素晴らしいの一言に尽きますが、その中でも『三苦の1ミリ』は奇跡としか言い様がありません。最後までボールを追いかけ、仲間に繋いだ三苦薫選手、その想いをゴールにした小学校からの同級生田中碧選手、その強い絆は日本中に感動を与えました。

『あきらめたらそこで試合終了ですよ』数十年前に人気となり、今年最ブレイクしている漫画の中で顧問の先生が選手に掛けた言葉の一つです。英語は、『If you give up, that's the end of the game』となりますが、『The game is over until you give up』（あきらめなければ試合は終わらない）のほうがしっくりくるような気がします。

誰でも辛いときや、苦しいときがあるかもしれませんが、そういうときは他の力を借りながら、少し前向きに、あきらめないでほしいものです。当教室では、少しでも皆さんの助力になればと活動しています。電話相談、SSW相談会、SV相談会、SC相談会を実施していますので御遠慮無く、お気軽にご連絡下さい。

やすらぎ穴水教室利用状況（相談件数と通室生徒数）

	来室相談	出張相談	電話相談	合計	通室生徒
9月	9	19	2	30	2
10月	0	20	0	20	2
11月	0	16	0	16	2



今後のSV・SSW・SC相談日

SV（スーパーバイザー）

竹林勇祐（公認心理士・臨床心理士）

1月23日（月） 13：30～16：30
 2月20日（月） 13：30～16：30
 3月13日（月） 13：30～16：30

SSW（スクールソーシャルワーカー）

橋本みすず（社会福祉士）

1月18日（水） 13：00～16：00
 2月 8日（水） 13：00～16：00
 3月 1日（水） 13：00～16：00

SC（スクールカウンセラー）

高田拓実（公認心理師・臨床心理士）

☆12月28日（水）
 ～1月4日（水）
 やすらぎ穴水教室は
 閉室いたします。
 ご了承願います。

1月11日（水）（や） 13：30～16：30
 1月18日（水）（穴） 13：30～16：30
 1月25日（水）（門） 13：30～16：30
 2月 1日（水）（や） 10：00～13：00
 2月 8日（水）（穴） 10：00～13：00
 2月15日（水）（門） 10：00～13：00
 2月22日（水）（や） 10：00～13：00
 3月 8日（水）（や） 13：30～16：30

※
 （や）やすらぎ穴水教室
 （穴）穴水高校
 （門）門前高校